

1	テーマ等	総合的な学習の時間「親学習」について
2	実施日	令和2年12月10日 木曜日 午前8:45 ~ 12:35
3	実施場所	吹田市立南千里中学校
4	講師	豊中市親学習リーダー
5	参加対象	南千里中学校1年生(1組~4組)の生徒※各クラス1時間ずつ実施
6	講座の様子	<p>(内容等)</p> <p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親学習を通して、自分の親への感謝、これからの自分の生き方について考える。 ・卵を自分の子どもに見立て、命の大切さと、親として命にかかわることの責任の重さを実感する。 <p>当日の様子</p> <p>赤ちゃんの特徴について、想像することをワークシートに書くことからスタートしました。</p> <p>(想像)軽い、歯がない、しゃべれない、泣く、首が座っていないなど。</p> <p>その後、沐浴人形を持って、赤ちゃんの重さを体感しました。</p> <p>(感想)「重たい！」という感想が多く聞かれました。</p> <p>次に、自分の子どもに名前をつけるなら？というお題で、自分の子どもの名前について考え、卵が配られました。</p> <p>生徒は卵に顔を描き、自分で考えた名前を書いて我が子に見立てました。</p> <p>生徒たちにとって、その子(卵)を、誰かに預けたときにどう感じるか、他人の子(卵)を預けられた時の心境はどうだったか、預けた子(卵)が戻ってきたときの心境など、親の気持ちを考える機会となりました。</p> <p>(預けたときの心境)</p> <p>「不安に思った。」「大切にしてもらいたい。」「申し訳ない。」</p> <p>(預けられた時の心境)</p> <p>「預かった以上大切にしないといけない。」「自分の子どもも大切。」</p> <p>(戻ってきたときの心境)</p> <p>「安心した。」「良かった。」「ほっとした。」「預かってくれてありがとう。」</p> <p>(写真)</p>
		 

